

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2018年12月号

大分市議会第4回定例会閉会

2018年、第4回定例会は12月14日に閉会しました。12月6日(木)の私の一般質問の要旨を紹介します。



国保税「協会けんぽ保険料」並みに引き下げを

福間議員—大分市では、4人家族で夫婦40歳代・子供2人、収入400万円で51万円の国保税、協会けんぽでは約24万円です。実に2倍以上の格差が生じている。国保税が、著しく高い要因である「均等割」「平等割」を公費投入でなくせば、協会けんぽ並みの保険料(税)にすることができる。この提案についての見解を求める。



(質問する福間)

市民部長—国保の被保険者は年齢構成が高く、医療費水準も高い、一方で所得水準が低いなど構造的な問題が保険料負担の格差を生じさせている。公費が拡充されると結果として均割・平等割の減少につながると考えている。今年度においても、被保険者の負担軽減を図るため、国庫負担の引き上げなどを国の責任において実行ある措置を講じるよう全国市長会で要請している。

首相の改憲発言は憲法違反ではないか



(再質問する福間)

総務部長—本市としては、憲法違反かどうかの見解をお答えする立場にはない。

福間議員—首相や国務大臣の憲法尊重擁護義務は憲法に明記されており、首相が率先して改憲の旗振りをするのは、明確な憲法違反と考えるが見解は。

総務部長—本市としては、

オスプレイ参加の日米共同訓練中止を



福間議員—日出生台演習場等でのオスプレイ等の訓練を組み入れた「日米共同訓練」の中止を関係機関に強く要求すること。

(大分空港で白煙あげるオス

プレイ 17年9月7日)

総務部長—本市は訓練中止を申し入れる考えはない。大分県等と連携を密にし、情報収集に努める。オスプレイの訓練予定の12月12日と16日は本市防災局内に連絡室を設置し、不測の事態に対応できる体制を敷く。

環太平洋連携協定(TPP11)の発効中止を

福間議員—各国の経済主権・食料主権を侵害し、国民の暮らしや権利を犠牲にして、多国籍企業の利益を最大化する米国を除く11カ国による環太平洋連携協定(TPP11)の発効中止を要求すること。

農林水産部長—本件は外交案件であり国の専管事項である、国に発効中止を求める考えはない。

「水産改革」法案の拙速な成立はやめよ



福間議員—政府に対し、海を企業に売り渡す、「水産改革」法案の拙速な成立はやめ、関係者に幅広く情報を提供し、意見を広く聞くよう要望すること。

(再々質問する福間)

農林水産部長—広く情報収集に努める。今後の動向について国会審議を注視していく。魚業関係者へ情報提供し、要望を聞く。

原発依存から脱却し再エネ主電源化を

福間議員—九州電力の電力出力抑制は太陽光発電等ではなく、原発こそ抑制することを関係機関に強く要求すること。

企画部長—関係機関に原発の出力抑制求めていく考えはないが、市民生活にどのような影響を与えるか注視していく。

暮らしや地域の要求をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

